

<第4586回>

目的地：音羽山～経ヶ塚山～又兵衛桜（奈良）

担当者：鹿田

実施日：2025年3月29日（土）

形式：日帰りハイキング

費用：¥2,940

参加者：12名

天気：晴れ

行程

桜井駅南口バス停（9:45）⇒（10:00）下居バス停→（10:28）音羽観音寺駐車場→（10:56）音羽観音寺→（11:34）万葉展望台→（12:05）音羽山→（12:55）経ヶ塚山（昼食）（13:30）→（14:12）又兵衛桜（見学）（14:50）→（15:05）かぎろひの丘公園（ティータイム）（15:20）→（15:25）奈良交通 大宇陀迫間バス停（15:35）⇒（15:52）近鉄榛原駅 解散

感想：

数日前の暑いほどの陽気から一転、寒の戻りで肌寒い中、音羽山を目指しました。

まずは桜井駅からコミュニティバスに乗って下居バス停にて下車。ここからは舗装道路にてNHKの「やまと尼寺精進日記」で有名になった音羽観音寺を目指します。この道がかなりな急登で、駐車場からでも徒歩50分はかかり、簡単にたどりつけるような道ではありません。

音羽観音寺は749年に建立された歴史ある山寺で、こじんまりしていますが手入れの行き届いた雰囲気のおいお寺でした。お寺の裏から音羽山の山頂を目指し、急登ルートはさけて万葉展望台のルートをとりましたが、このルートもたいがいな急登でした。展望台からは金剛山が一望でき、この例会では唯一の開けた展望を楽しみました。そこから山頂までは少しだけ勾配は緩やかになりましたが、全体に急な登りで涼しい時期でないときつい山だと実感しました。

音羽山の山頂は特に展望もないので、そこから30分弱離れた経ヶ塚山へ向かいました。大きな灯籠があり、山頂はわりと空間もあるので昼食をとりましたが、ほとんど展望はありませんでした。

本来なら音羽三山巡りで、熊ヶ岳に行って降りるのが正規のルートですが、桜の咲き始めの季節なので、後藤又兵衛ゆかりの一本桜、又兵衛桜へ下山するルートをとりました。なかなかの強烈な激下りでしたが、看板やテープなど案内はわかりやすく、途中からは傾斜もゆるやかになり、40分ほどかけて大宇陀の田園にある又兵衛桜に着きました。

今年の桜の開花は予想より遅れており、残念ながら一分咲きほどでしたが、梅や彼岸桜、水仙などは咲いており思ったよりは綺麗な眺めでした。その後バス停に行く途中の公園で少しだけティータイムをして、バスに乗って榛原駅にて解散となりました。

思ったよりハードな山歩きになってしまいましたが、早春の花を楽しみながら歩くことができました。差し入れもたくさんいただき、ご参加の皆様、ありがとうございました。